



しせいかん smile

思斉館中学部だより
令和8年6月26日
校長 家永 裕行

全速全進！力の限りかけぬけた体育大会

5月17日、快晴の空の下、体育大会を開催しました。気温の高い一日となりましたが、生徒はこまめに水分補給を行い、テントで休息をとりながら、テーマ「全速全進 力の限りかけぬけろ」のとおり、全力で競技や演技に臨みました。

今年度の総合1位は青団、2位は赤団でした。応援合戦は青団が最優秀賞、赤団が敢闘賞と、両団とも練習の成果を存分に発揮しました。また、パネル制作では青団が最優秀賞、赤団が優秀賞を受賞し、細部までこだわった表現や団への思いが伝わる作品が並びました。勝敗にとどまらず、互いを認め合いながら取り組む姿が印象的でした。

競技面では、7年生の「思斉ハリケーン」、8年生の大縄「みんなでジャンプ」、9年生のムカデ競走「きずな」など、どの学年も仲間と声を掛け合いながら競技に挑む姿が見られました。7年生は棒をつかむ位置を工夫し、素早くコーンを回って次へつなぐ動きが光りました。8年生は練習で思うように跳べず悩む場面もありましたが、励まし合いながら練習を重ね、本番では練習時の記録を更新しました。9年生は息を合わせて5人組のムカデが力強く進み、練習の成果を感じさせるスムーズな動きを見せました。



また、閉会式後、多くの生徒が片付けを進んで行き、責任をもってやり遂げる姿が見られました。体育大会の競技だけでなく、準備や片付けを含めて行事全体を自分たちの力で作り上げようとする姿勢に、大きな成長を感じました。

当日、温かい声援を送ってくださった保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。「悔いの残らないように」「笑顔でやりきってほしい」といった事前の応援メッセージは、生徒の大きな励みとなりました。今回の経験で学んだ協力することや、最後までやり抜く力を、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。



写真左から「テントを張る8年生（5月12日）」「パネルを設置する赤団（当日、朝）」「パネルを設置する青団（当日、朝）」「解団式後、立派な横断幕の前ではっぴを着て記念撮影する9年生」

パネル設置のための足場づくりにご協力いただきました

今年度も、地元の建設会社2社様のご厚意により、パネルを設置するためのしっかりとした足場を組んでいただきました。おかげさまで、生徒が制作したパネル絵を安全に、美しく設置することができました。温かいご支援に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

安全な生活を送るための学習

4月から、交通安全教室や情報モラル講演会、防煙教室、避難訓練、引き渡し訓練など、日々の生活を安全に過ごすための学習を進めています。ここでは、その取り組みの一部を紹介します。

交通安全教室

4月15日、警察署の方をお招きして交通安全教室を行いました。生徒たちは真剣に話を聞き、交通ルールへの理解を深めました。自転車の反則金制度や基本的な安全ルールについても確認し、日々の登下校に生かしていく大切さを学ぶ時間となりました。

情報モラル教育

6月4日、ITサポートさかの専門家を招き、情報モラル講演会を行いました。演題は「自分の未来は自分で守る2026」。SNSでは、軽い一言が相手を深く傷つけることがあり、顔が見えない分、攻撃的になりやすいことが指摘されました。



SNSの情報は常に正しいとは限らず、AIの助言も誤っている場合があります。また、鍵アカウントでも情報が漏れる可能性があり、性被害や犯罪誘因（闇バイト）など、SNSをきっかけとした危険性にも注意が必要です。さらに、BeRealによる情報漏洩やディープフェイクなど、新しいリスクも紹介されました。困ったときは1人で抱え込まず、家族や当日の配付資料にある連絡先などに相談をすることが大切です。

なお、本講演会はPTA活動の一環として実施し、当日は保護者様にもご参加いただきました。

私立高校説明会

6月16日に私立高校説明会を実施しました。この説明会は、高校の教育方針や特色、入試の概要などについて、高校の先生方から直接お話を伺うことで、生徒の進路意識を高め、今後の進路選択に役立てることを目的としています。



当日は多くの保護者様にご参加いただき、お子様と一緒に進路について考える機会になったのではないかと思います。

参加した生徒からは、「高校選択に役立つ情報がたくさん聞けてよかった」「高校の雰囲気や学習内容をわかりやすく説明してもらえた」などの感想が寄せられました。

いいね！思斉館

5月のある朝、西門で小学部1年生の2人が手をつないで登校していました。「昨日、焼き肉がおいしかったんだよ」という会話が聞こえ、思わず「いいな、焼き肉」と声をかけると、「うちに来る？」と返ってきました。「ありがとう。大丈夫だよ」と伝え、「そうなの」と言って、また2人の世界に戻ってしまいました。ほほえましい光景に、明るい気持ちになりました。

また、別の朝には、遠くから元気に挨拶してくれる7年生がいました。「遠くから挨拶してくれるとうれしいね」と伝え、「ありがとうございます」と丁寧な返事。話してみると、「〇〇（社会体育）の合宿で足がぱんぱんです」と左足をさすっていました。校外でも頑張っている様子が伝わってきました。

